細腕なんて言わせない!!

314

子どもには笑顔ですね

「毎日、勉強中なんです」と笑顔で続ける 山野辺 みゆきさん

■キャンディきっず社長
■いわき市常磐上湯長谷町五反田五六ノ二六
電話／〇二四六―八八―七八八〇（本部）

「子どもたちにはしっかり寄り添って、手厚くしてあげれば、いい子に育つんですよ。もちろん、笑顔を絶やさずに」と、目を細めながら語る山野辺さん

笑顔は、人間の栄養剤。これを熟知、終始丸い笑顔でこれまでの歩みについて話し続けたのが、三十代から四つの施設で事業を展開している、山野辺みゆきさん（四〇）。社長、主婦、母親の〝三刀流〟の日々が続いている。

「笑顔はつながるんですよねぇー」と話す山野辺さんは、短大で学び保育士の資格を取得。一時、地元の会社に勤めたものの、友人からの誘いもあって、市や民間の保育施設で計十年ほど「先生」として子どもたちと触れ合ってきた。

この経験を生かし、二〇一五年十二月、常磐に託児所を開設したのを機に、〝笑顔の輪〟となる施設の開設が始まった。三年後の一八年秋には会社を興す。事業内容は、「保育園・託児所の運営・管理」だけでなく、「弁当・総菜の販売」にも広げた。

施設の経営について踏み切ったのは、「それまで学んだ保育の中で私の認識とは違う場面が多くありました。私は、子どもたちが自由に、縛りのない笑顔があふれる場所を作りたかったんです」と、

「そりゃー、苦労もしましたよ」

山や谷も経験しました 走ってきたんですよ

経緯を真摯（し）に語る。

運営中の保育園関連は、施設が二つ。常磐に新設した、小規模保育事業A型（定員十人）の「たねまき保育園」と、小名浜に設けた同型（同十七人）の「たねまき第二保育園」。

保育園の名称について山野辺さんは、「子どもたちが毎日、笑顔で楽しく生活、大きく育っていい芽を出してくれるようにとの意味があるんですよ。当然、私たちも保護者の皆さんも協力し合い、笑顔で、ですね」。

制度なんか知らずに

だが、会社の名前にも付け事業の基盤としていた、認可外保育施設託児所の「キャンディきっず」は、コロナ禍による定員不足のため、現在は一時閉鎖状態になっているものの、総菜関連の「キャンディきっちん」は、スポーツ少年団など各種団体を対象に開店中。

スタート以来、こうしてフル回転をしてきたが、順風満帆ならぬ、大きな山、谷をたっぷり味わってきたことも二度、三度ではなかった様子。

「会社を作ったまではよかったんですが、制度や法的なことはまったく知らずでしたし、経理関連なんかは母親に手伝ってもらって何とか進んできました。もちろん、大事な組織づくりなんかも全然ダメ。全体に関してのマネージメントなどではだいぶ苦労しましたね」

笑顔を絶やさず淡々といきさつなどを話す山野辺さんは現在、営業活動、イベントでのPR活動、あるいはSNS発信などに加え、子どもたちとの触れ合いにも余念がない。

「当初、『会社をやりたい』と言ったとき家族は全員、戸惑っていました。採算面でのこともそうですが。今は正社員、パート含め三十人ほどで協力し合いながら努めています」と、にっこり。

そんな彼女は、「子どもは地域の宝です。寄り添って手厚く接すれば自信になるんですよ」と、〝教育指針〟を強調した後、「私も毎日、勉強中です。組織内の役割とか分担とかも。社会の諸物価高騰で仕入れも大変ですが、頑張ります。この仕事もずっと続けます」と、意気込みを語っていた。

※このコーナーは隔月掲載です。

プロフィル

やまのべ・みゆき

1983年3月5日生まれ。常磐出身。「人は、普段から笑顔が大事」と、開口一番。施設を運営する以前は、運営方針の違いで責任者らとのあつれきから、うつ状態になったことも。「治るまで、2年かかりました」。「常に明るく」がモットーの一つでもある様子。夫の博孝さんとの間に、一男二女。得意な料理は、「洋食、パスタ類かな」。血液型はA型

■お知らせ＝このコーナーでは、自ら選んだ仕事に、あるいはその人生においてひた向きに励み、努めている女性を紹介しています。情報をお寄せください。

～生誕120年～

棟方志功作品展

今年「棟方志功生誕120年」を迎え、記念しての回顧展が多くの美術館にて企画されています。

今回、美術館所蔵作品とは趣を異にした滋味溢れる作品40余点を一堂に展示いたします。

ぜひこの機会に、ご高覧賜りますよう、ご案内申し上げます。

会期　令和5年11月9日（木）～11月21日（火）

イメージ

棟方志功 年譜

1903年　9月5日、青森市大字大町1番戸(現・青森市安方)に生まれる。
1921年　洋画家・小野忠明に雑誌掲載の「ゴッホのひまわり」の原色版を見せられて感銘を受け、油絵を描き始める。
1930年　第7回白日会展で白日賞を受賞。
1942年　初の随筆集『板散華』後記において、自らの版画を「板画」とよぶことを宣言。唯一の油絵画集『棟方志功画集』刊行。
1956年　第28回ヴェネツィア・ビエンナーレに《二菩薩釈迦十大弟子》《柳緑花紅頌》などを出品し、国際版画大賞を受賞。
1963年　藍綬褒章を受章。倉敷市の大原美術館に棟方志功板画館が開館。
1970年　文化勲章を授与される。また、文化功労者に顕彰される。
1975年　9月13日、肝臓癌のため自宅で死去。同日付で従三位を追贈される。

有限会社 小野美術　営業時間　午前10時～午後6時（最終日は午後5時閉場）
いわき市平字中町22番地の2　Kビル1F　☎0246-35-0383
HP：http://onobijutsu.jp　e-mail：onobijutsu@sirius.ocn.ne.jp